

研究通信 第3号

岡崎市立東海中学校

令和3年6月4日(金)

教師支援部 山本 梓

「学び方のルール」「環境づくり」が決まりました。

今年度の研究の方針の中の、研究の手だて2「学び方のルール」と手だて5「環境づくり」について、教師支援部会で話し合いました。そこでの話し合いをもとに教師支援部会として考えた「学び方のルール」「環境づくり」の具体的な内容を専門部会長会・研究企画委員会において提案、協議をし、4月19日の研究企画委員会で校長先生からご指導いただきました。その後教師支援部会で再考したあと、校長先生からお認めいただきました。ご報告いたします。

生徒に示す【学び方のルール】

- ・「チーム」の中で学習課題を解決できるようにする。
- ・自分に必要な学びの手段を自分で選択する。
- ・わからない時はわからないところを明確にして「わからないから教えて」と言う。「わからないから教えて」と言う仲間に寄り添う。
- ・授業に対する自分の取り組み方を振り返り、次の授業でよりよくする。(学び方・人間性)
- ・授業のまとめりごとに、自分ができるようになったことを見つける。(学習内容)

今後の予定

先生方への伝達 : この研究通信をもって伝達とさせていただきます。

生徒への伝達 : 7日の校内放送(8:00~)にて研究主任の太田信先生から「チーム学習」についての説明をしてもらいます。その後、学級2枚の掲示用資料(目指す生徒像と学び方のルールを記載したもの)を配付しますので、教室に掲示してください。いろいろな授業時に掲示を意識させるような声をかけてくださると生徒の中でも共通認識ができてよいかと思います。よろしくお願いいたします。

【環境づくり】

- ・参考となる学びの手段(教科書, ノート, 教師提示資料, マイタブレット, 教師への質問)を提示する。
- ・生徒の考えに広がりや深まりが生まれるように、生徒と生徒またはチームとチームをつなげる。
- ・生徒の思考を深まらせたり新たな見方考え方を獲得させたりするために、チームや個人の意見を全体で共有する。
- ・生徒の思考をゆさぶる発問や新たな資料提示を行う。

この内容については、今後の実践の様子から適宜修正を加えていきたいと思っております。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

(裏面 掲示案)